

情報活用能力系統表（志賀町令和5年度版） (◎)は必修 (○)は選択

分類・目標		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能	マウス操作	◎ クリック・ダブルクリック・ドラッグができる。 お絵描き					
	タッチ操作	◎ タップ・ダブルタップ・ドラッグ・スワイプができる。 お絵描き					
	文字パレット入力	○ 名前を50音表から選んで入力できる。 作文	◎ 選んだ文字を変換できる。 作文				
	手書き入力	◎ 画面をなぞって文字を書く事ができる。 漢字ドリル					
	文字の入力	◎ 数字や文字を選んでキーを押すことができる。(パスワード入力)	◎ 簡単な語句についてひらがな入力ができる。	◎ 簡単な語句についてローマ字入力ができる。 ローマ字	◎ ローマ字入力(1分間20文字)ができる。 作詩・作文	◎ 1分間に(A規準40字, B規準20字程度)を入力できる。 作文	◎ 1分間に(A規準60字, B規準40字程度)を入力できる。 作文
	文書・図表作成			○ 文章作成ソフトを使用できる。 ローマ字	○ 表計算ソフトの簡単な操作ができる。 折れ線グラフ	◎ 文章作成ソフトで表やグラフを入れたレポートを作成できる。 活動報告書を書こう	
	ICTを使って交流する	○ 協働学習ソフトを使って、簡単な交流ができる。 SKY MENU	◎ 協働学習ソフトを使って、簡単な交流ができる。 SKY MENU	◎ 協働学習ソフトを使って、交流することができる。 SKY MENU	◎ 協働学習ソフトを使って、交流することができる。 SKY MENU	○ Teamsを用いて、他校との交流などができる。 SKY MENU Teams	○ Teamsを用いて、他校との合同学習や交流などができる。 SKY MENU Teams
	ファイル操作	○ ファイル名を変更せずに保存できる。 お絵描き	○ ファイル名を変更して保存できる。 作文	◎ 指示された場所にファイル名を変更して保存できる。			
2 問題解決・探究における情報活用の方法の理解	インターネットの閲覧			○ リンク集を用いてブラウザの操作ができる。	◎ キーワード検索できる。 ◎ WEBページの印刷ができる。		
	情報を収集、整理し、分析する	○ 図鑑などを使って、調べることができる。 ○ 観察したり、体験したりすることで情報を集めることができる。	○ 図鑑などを使って、調べることができる。 ○ 観察したり、体験したりすることで情報を集めることができる。 ○ 簡単な絵図や言葉を使って集めた情報を整理することができる。	○ 観点の決められたWEBページから、情報を得ることができる。	◎ WEBページから、情報を得ることができる。		
	まとめる・発表する		○ 絵図や簡単な言葉を使って情報を伝えることができる。 ○ 伝える相手を意識して表現できる。	○ 絵図や簡単な言葉を使って情報を伝えることができる。 ○ 伝える相手を意識して表現できる。	○ 図や言葉を使って情報を伝えることができる。 ○ 伝える相手を意識して表現できる。 ◎ 簡単なプレゼンテーションを実施できる。	◎ プレゼンテーションを効果的に実施できる。	◎ プレゼンテーションを効果的に実施できる。
3 情報モラル・セキュリティなどについての理解	ICTを使って交流する(発信の責任)				○ Teamsを用いてメッセージをやり取りできる。	◎ Teamsを用いてメッセージをやり取りできる。	
	IDとパスワードおよびコミュニケーション	◎ IDやパスワードの意味を理解する。	◎ IDやパスワードを守る意味を理解する。	◎ IDやパスワードを守る意識を高める。	◎ メッセージの送受信時の注意点を理解する。	◎ メッセージの送受信時の注意点を理解する。	◎ メッセージの送受信時の注意点を理解する。
	個人情報			○ 何が個人情報かわかる。	◎ 何が個人情報かわかる。	○ 個人情報の意識を高める。	◎ 個人情報の意識を高める。

情報活用するために身につけるスキル